

ほのぼの



2026. 2. 17

No.10 文責 浦崎 森戸

<あわただしい毎日ではありますが・・・>

年始である1月から、3月にかけてはとても忙しい日々が続きます。1月は新しい一年が始まり、新年の挨拶や七草などが多くあります。支度や片付けに忙しい月です。2月は、基本的に28日しかありません。普段より日数が少ないので、仕事がいつもより忙しくなる上、スケジュールなども詰まります。3月は年度末として、一年間の仕事をまとめる作業をしなくてはなりません。その上、来年度に向けての準備や、仕事などで移動があったり 進学に向けての準備や引っ越しなども必要になってくる時期です。1月から3月にかけての期間は、とても忙しい時期となります。やることがたくさんあるのに、時間が足りない。もっと時間がほしいのに、日がどんどん過ぎていく。待つて欲しいのに行ってしまう。1か月の日にちが少なくてひと月があつという間に逃げていく。いろんなことをしていたら、気がついたら日が去ってしまう。そういうことから、それぞれの数字の読みを取って、

1月 = 「行く」 2月 = 「逃げる」 3月 = 「去る」



と呼ばれるようになったのです。3学期は、学年のまとめを行い次の学年の準備を行う学期でもあります。あわただしく過ぎていく3か月ですが、だからこそ大切に、そして落ち着いて過ごしていきたいものです。

<インフルエンザに注意しましょう>

先月中旬あたりから山代中学校でも、インフルエンザによる欠席者がみられるようになりました。手洗い、換気、マスクなどによる感染経路の対策や**食事・運動・休養・睡眠**など体の抵抗力についての対策に気がけてほしいと思います。



☆ 3月のスクールカウンセラー来校日
3月19日(木)

3月の浦崎先生の来校予定日は、上記のとおりです。ご希望のある方は、事前に学級担任に連絡をされるか、教育相談担当(野口)まで連絡いただければ、時間を調整いたします。

☎ 山代中学校 28-2026

【裏面にはホッとメッセージ】

ホッとメッセージ

〈2月になり寒さも厳しさを増しますが・・・〉
花の咲かない冬の日は・・・

| | |
|-----|---|
| こころ | ね |
| 心 | 根 |

心を土壌に見立てる発想は、農耕民族の日本人らしいですね。

心根は、時には本性をさしたり、根性や気だてをさしたりしますが、どれも心の深い部分のことです。植物は、根っこさえ枯れなければいつか芽を出し、花を咲かせたり、実を結んだりすることができます。

人の心も同じではないでしょうか。

心にも花が咲きます。そして枯れてしまうこともあります。そんな時でも、根だけは枯らさないように、土を耕したり、肥やしをあげたりすることが大切なのですね。

下へ下へと丈夫な根を伸ばせば、今度はきっと、前よりもすばらしい花が、咲くことでしょう。

